

平成20年度における金融庁が行う随意契約の  
見直し状況のフォローアップについて

金融庁総務企画局総務課管理室

# 1. 金融庁における平成20年度随意契約見直しの実施状況

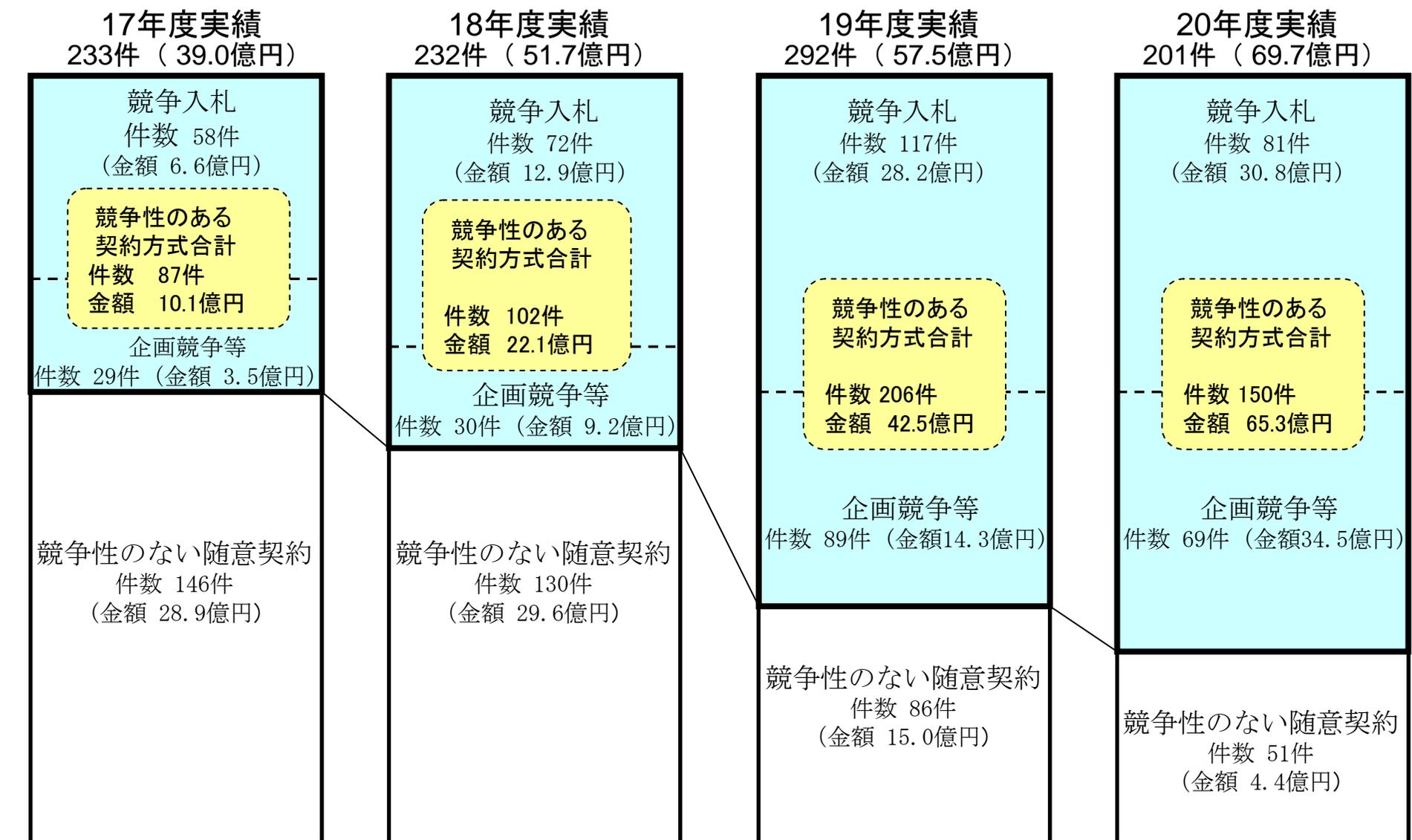
(単位: 件、億円)

		平成19年度		平成20年度		比較増△減	
		契約件数	契約金額	契約件数	契約金額	契約件数	契約金額
競争性のある契約方式	競争入札	(40%) 117	(49%) 28.2	(40%) 81	(44%) 30.8	(△ 31%) △ 36	(9%) 2.6
	企画競争・公募	(29%) 86	(25%) 14.3	(33%) 67	(48%) 33.7	(△ 22%) △ 19	(136%) 19.4
	不落・不調随契	(1%) 3	(0%) 0.0	(1%) 2	(1%) 0.8	(△ 33%) △ 1	(0%) 0.8
	計	(71%) 206	(74%) 42.5	(75%) 150	(94%) 65.3	(△ 27%) △ 56	(54%) 22.8
競争性のない随意契約		(29%) 86	(26%) 15.0	(25%) 51	(6%) 4.4	(△ 41%) △ 35	(△ 71%) △ 10.6
合計		(100%) 292	(100%) 57.5	(100%) 201	(100%) 69.7	(△ 31%) △ 91	(21%) 12.2

随意契約見直し計画(改訂)の見直し後	
契約件数	契約金額
(26%) 33	(42%) 9.6
(41%) 53	(44%) 10.1
-	-
-	-
(67%) 86	(87%) 19.7
(33%) 43	(13%) 3.0
(100%) 129	(100%) 22.7

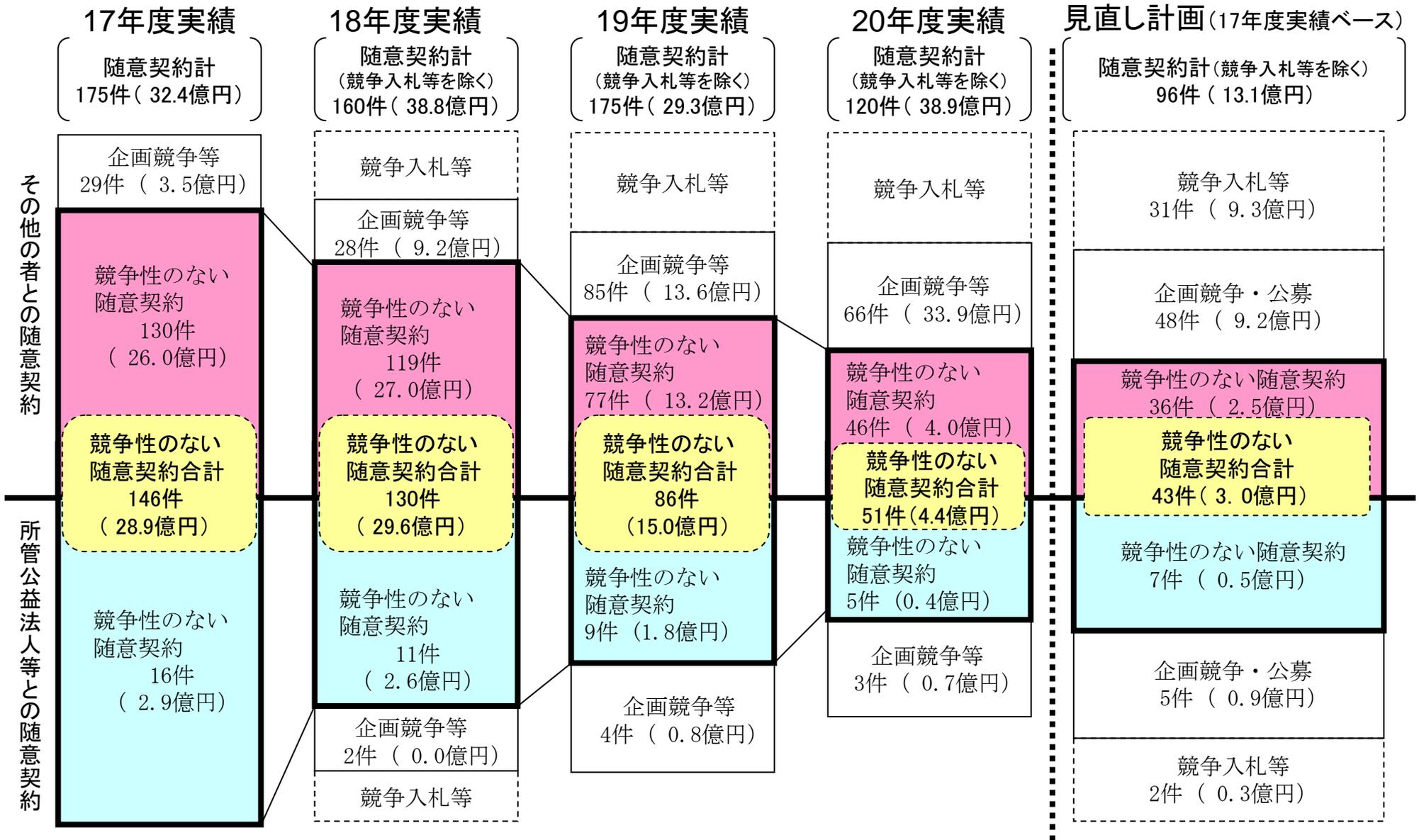
- (注) 1. 計数は、それぞれ四捨五入しているため、合計において一致しない場合がある。  
 2. 比較増△減の( )書きは、平成19年度の対前年度伸率である。

## 2. 平成20年度における競争性のある契約方式の状況



(注) 図中の「企画競争等」は不落・不調随契、企画競争及び公募を実施したものである。

### 3. 平成20年度における随意契約の状況



(注) 1. 図中の「企画競争等」は不落・不調随契、企画競争及び公募を実施したものである。  
 2. 計数は、それぞれ四捨五入しているため、合計において一致しない場合がある。